

第一小5年生 鑑賞授業「なりきり絵日記を書こう」ワークシートから（一部生徒の回答より）・・・「土門拳写真展 日本のこころ」を観て

本を読んでいる女の子になって・・・

「まずしくて弁当がないのはしょうがないけど・・・。夕ごはんで精一杯だけど・・・。
弁当をもってる子はいいなあ・・・。でもみんなが笑っても絶対ふりむいてやらない。
おなかがすいているのに、のんきに笑ってごはんを食べているんだ。許さない。
それにどこむいていいかわからないから・・・。」



土門拳《筑豊のこどもたち》より 弁当を持ってこない子 1959年



土門拳《筑豊のこどもたち》より ポタ拾い 1959年

その男の子になって・・・

「ぼくは少しでも親の生活を助けようと思って、
おやこうこうをしようとしてポタ拾いをしています。
険しい坂になって危険です。ポタとは燃料です。」

富士山になって・・・

「今は秋、今日は木枯らしがふきました。風があたって、
とっても寒い。かぜをひいてしまいそうです。
でも冬はもっと寒い。だいじょうぶかな？」



萩原英雄「三十六富士 木枯らし来る日」1981-86年

空の雲になって・・・

「とてもきれいな夕焼けだなあ・・・。ぼく達も
富士も赤色に照らされて・・・とてもきち
いいなあ。下の方の町から人も見てる・・・。
太陽ってすごいなあ。」



萩原英雄「三十六富士 お山は小焼」1981-86年

御坂残月になって・・・

「ぼくはくらやみにそびえる高い山です。
いつも月がみまもってくれています。」



萩原英雄「三十六富士 御坂残月」1981-86年

第一小5年生 鑑賞授業「なりきり絵日記を書こう」ワークシートから（一部生徒の回答より）・・・「浜口陽三 黒いシルエットの残像」を観て



浜口陽三「魚と貝」1957年

作者(浜口陽三)になって・・・

「貝のある所が砂浜で魚がある所が海。
魚の所にある線は波。」

月のくるみになって・・・

「ぼくはただのくるみ。ただころがるだけのくるみ。
でもこの日はきれいなお月さま。
びんのピルを照らす町のお月さま。うれしいな。」



浜口陽三「びんとくるみ」1959年

浜口さんになって・・・

「ルーレットという道具とバニッシャーという道具で
版をつくっています。とてもこまかい作業です。」



メゾチントの制作工程模型（製作・監修 斎藤敦）